

# (株) えふえむ草津 第78回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和6年11月27日(水) 18時 ~ 19時
2. 開催場所 草津市民総合交流センター キラリエ草津 202会議室  
(滋賀県草津市大路2丁目1-35)
3. 委員の出欠 委員総数 5名 出席委員 3名  
  
(出席委員) 松田 泰子 辻 信一 山本 一成  
  
(欠席委員) 岡本 直輝 森 健蔵  
  
(放送事業者側出席者) 木村 博 (代表取締役社長)  
中辻 睦規 (事務局)
4. 議 題
  - (1) 近況報告
  - (2) 番組「モーニングロケッツ785」について
  - (3) 訂正または取消し放送の実施状況
  - (4) その他



## 5. 議事の概要

### (1) 近況報告

えふえむ草津で行っている取り組み等について、以下の通り報告を行った。

えふえむ草津の取り組み等について、次の通りご報告申し上げます。

10月から11月にかけて、草津市内では多くのイベントが行われました。えふえむ草津では取材した模様を番組内でご紹介した他、11月3日にはYMITアリーナで開催された「第2回お仕事体験・学習イベント しがわーくフェスタ2024」の中継放送を行いました。このイベントは、滋賀県中小企業青年中央会と滋賀県中小企業団体中央会の主催で、様々なお仕事を親子で体験出来る催しとして開催されましたが、その中で成安造形大学の学生による、ゲストを招いて仕事の魅力を伺う企画を中継放送にてお送りしました。えふえむ草津ではこれからも、地域で開催される様々な催しを、地域の皆様にお伝えして参ります。

つづきまして、9月から11月にかけての主な取り組みは、次の通りです。

<令和6年9月～11月までの主な取り組み>

- ・10月6日 草津川跡地公園 de 愛ひろばなど「みんなの健幸フェア」  
インフロニア草津アクアティクスセンター「アクアフェスティバル」取材
- ・10月13日 ロクハ公園「緑化フェア2024～ロクハ感謝祭～」取材
- ・10月26日 YMIT アリーナ「東レアローズ滋賀パートナーシップ協定締結式」取材
- ・11月10日 立命館大学 BKC ウェルカムデー出展（出張！子どもラジオ体験）

緊急割込み試験放送につきましては、10月17日は通常であれば、草津市役所から市役所危機管理課の職員が試験放送を行います。この日はえふえむ草津のパーソナリティが市役所に出向き試験放送を行いました。これは災害発生時に、市役所からの情報をより円滑に入手し、市民の皆様伝える事を想定して行ったものです。

11月18日は所定通りえふえむ草津からパーソナリティが試験放送を行い、いづれも問題無く放送を終えました。えふえむ草津では、市民の皆様によりスピーディーに情報を伝えられるよう、今後もこのような形の訓練放送を行って参りたいと考えております。

以上、近況報告とさせていただきます。改めてとはなりますが、えふえむ草津では引き続き、防災や安全安心情報をはじめ、市民の皆さんのまちづくりや生活に役立つ情報を流す放送局として事業展開を行って参ります。

### (審議委員からの主な意見)

- 審議会開催の前日夜に、石川県で大きな地震があった。災害が発生した際には、何を伝えるかが大切である。「道路はどこが寸断されているか」「物資はどこにあるか」など、伝えるにあたって情報収集の仕方を予め整理した方が良いと思う。
- 避難所がどこにあるかなど、一覧表を作成しておくべき。
- 災害に関する情報を伝えられる様式を予め作成すれば良いのでは。パーソナリティの

キャリアに関係なく、誰でも情報を整理し、伝えることが出来るフォーマットを作成したら良いと思う。

### (3) 番組 「 モーニングロケッツ785 」 について

11月11日に放送した 「 モーニングロケッツ785 」 について、音源を聞いた上で審議に入った。

(放送事業者)

朝の地域情報番組として、生放送でお送りしています。

パーソナリティは日替わりで担当しており、各パーソナリティの視点から草津市の情報を中心にお伝えしています。

この日担当の足立 七海さんは、今年1月からアシスタントとして、第2・第4月曜のモーニングロケッツ785に出演を開始し、4月からパーソナリティとして、同じ枠で出演しています。

11月11日の放送では、えふえむ草津に「まち探検」の授業で訪れていた、草津小学校2年生の生徒が出演し、パーソナリティの質問に答えていました。

この部分とオープニングを含めた約15分の音源をお聴き頂き、ご審議をお願い致します。

#### (番組に対する審議委員からの主な意見)

- パーソナリティは落ち着いていて、子ども達からの質問にわかりやすく答えていた。
- フリートークの際の語尾が気になる。一方で、子ども達と話す際は気にならない。
- このような企画は、親御さんや親類の方などからも「子どもや孫の声をラジオで聴く」ということから、ラジオ聴取のきっかけにもしてもらえる。  
→ (事務局) お話し頂いた通り、弊社で行っている子どもラジオ出演体験の企画なども、若い世代の方にラジオを知っていただくきっかけになると考えています。
- (多様性の面で) 局に様々なパーソナリティがいることは素晴らしいこと。
- パーソナリティは番組に臨むにあたって、番組で取り扱う内容について自分でしっかりと調べることで、そして幅広い内容について勉強しておくことが大切である。

### (3) 訂正または取消し放送の実施状況

特になし

## 【議事録の公表方法】

- ①当社玄関カウンターに設置（12月16日～）
- ②当社ホームページへの掲載（12月16日～）
- ③12月16日 8：00～の『KUSATAU FRONT LINE』内で、番組審議会の内容を放送。